

高田短期大学、百五銀行、百五総合研究所、連携・協力事業 令和2年度事業計画

実施事業

令和2年度事業として、Word・Excel・Power Pointの公開講座、高田短大オフィスワークコース1年生を対象とする企業経営者・人事担当者による「採用・育成・定着」をテーマとしたパネルディスカッションを開催する。

Word・Excel・Power Pointの公開講座について

課題と取り組み方法

・Word・Excel・Power Pointは日常使用する欠かせないビジネスツールとなっているが、地域の中小企業内では指導できる人材・知識が不足している。また三重県内では、ビジネスユース向けにより効率的・効果的な使い方を指導する教室やセミナーも少ない状況がある

このため、従来は高田短大卒業生や卒業生の進路先企業を対象に開催されていたパソコン講座を県内企業一般に公開し、Word・Excel・Power Pointなどのビジネススキルの向上、地域企業の業務効率化に資する

目標

受講者（地域企業）にビジネスの場で役立つ知識、スキルを提供し、エンプロイアビリティの向上、業務の効率化、改善、生産性の向上などにつなげる

効果の把握

セミナー参加者にアンケートを行い、満足度、今後の活用、意見などを把握する

実施時期

令和3年2月を予定

パネルディスカッションについて

課題と取り組み方法

・若年人口が減少し企業にとり若年者の採用が難しくなる中、新卒採用者が3年で3割～4割も離職してしまうという状況がある。また、三重県では進学・就職にともなう若者の県外流出も多い。このため就職・採用時のミスマッチを防ぎ、若者が育ち定着する職場づくりを進めることが求められている。併せて、地域企業の魅力を学生に知ってもらうことが必要である。企業と学生の相互理解を深め地域企業を知る場として、今年度は企業経営者・人事担当者と学生によるパネルディスカッションを開催する

- ・一方、社会に出ることや企業で働くことに不安を持ち、進路選択や就職活動に踏み出せない学生も少なくない。このため、パネルディスカッションという就職活動とは別の場で企業経営者・人事担当者の採用や人材育成への考えを聞き、不安なことなど質問し回答を得ることで、不安をやわらげ、踏み出す力につなげていく

実施時期

令和2年11月

目標

企業・社会への理解を深めることで学生の不安をやわらげ、就職活動に踏み出す力とする
地域企業の魅力を学生に伝える
地域・業界のリーダー的企業経営者・人事担当者が学生の思いや不安を知ることで、地域や業界でのミスマッチの防止、若者の育成、定着が進む職場づくりにつなげる

効果の把握

参加学生にアンケートを取り、事前事後での企業・社会に対する意識の変化や、地域企業への理解が深まったかなどを把握する
パネリストから感想、新しい気づきなどについて伺う

以上